平成２２年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校１年　社会　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	分野及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	資料活用の技能・表現	社会的事象についての知識・理解		
①	1	(1)		地理　１年	(1)世界と日本の地域構成	アフリカ大陸の形状と位置関係が大まかに分かる程度の略地図をかくことができること。			○		○	
②		(2)		地理　１年	(1)世界と日本の地域構成	州によって世界をいくつかの地域に区分できること。				○	○	
③		(3)		地理　１年	(1)世界と日本の地域構成	時差についての考え方にそって，時差を求めることができること。		○				○
④		(4)	①	地理　１年	(1)世界と日本の地域構成	正距方位図法を用いて，定められた地点までの距離を読み取ること。			○		○	
⑤			②	地理　１年	(1)世界と日本の地域構成	定められた地点までの距離を，地図の特性をとらえて説明できること。		○				○
⑥	2	(1)		地理　１年	(1)世界と日本の地域構成	緯度，経度をもとに日本の国土の位置を読み取ることができること。			○			○
⑦		(2)		地理　１年	(1)世界と日本の地域構成	北方領土の位置について理解していること。				○	○	
⑧		(3)		地理　１年	(1)世界と日本の地域構成	我が国の排他的経済水域の広がりに着目して，その水域の意義を説明できること。		○				○
⑨	3	(1)		地理　１年	(2)地域の規模に応じた調査	地図記号を理解し，地図上での方位を読み取ることができること。			○		○	
⑩		(2)		地理　１年	(2)地域の規模に応じた調査	縮尺から実際の距離を計算できること。			○		○	
⑪		(3)		地理　１年	(2)地域の規模に応じた調査	地形図の等高線を利用し，大まかな土地の様子を読み取ることができること。			○		○	
⑫		(4)		地理　１年	(2)地域の規模に応じた調査	登山道を選択することを通して，地形図に関心をもつこと。	○					○
⑬	4	(1)		歴史　１年	(1)歴史の流れと地域の歴史	歴史上の人物について，分類しテーマを定めること。	○				○	
⑭		(2)		歴史　１年	(1)歴史の流れと地域の歴史	歴史上の人物の行ったことについて，事例を参考にして表現することができること。			○			○
⑮		(3)		歴史　１年	(1)歴史の流れと地域の歴史	最も新しい時代の人物を判断し，その時代の他の人物を選択できること。		○				○
⑯	5	(1)		歴史　１年	(2)古代までの日本	古代の日本文化とその内容を組み合わせることができること。				○	○	
⑰		(2)		歴史　１年	(2)古代までの日本	世界最古の木造建築物を理解していること。				○	○	
⑱		(3)		歴史　１年	(2)古代までの日本	古代の日本文化を時代順に並べることができること。		○				○
⑲		(4)		歴史　１年	(2)古代までの日本	古代の日本文化の流れをまとめることができること。		○				○
⑳	6	(1)		歴史　１年	(3)古代までの日本	聖徳太子の国づくりについて，その特徴を資料から読み取り，説明できること。			○			○
㉑		(2)		歴史　１年	(3)古代までの日本	古代の日本の政治について，その中心人物を理解していること。				○	○	
㉒		(3)		歴史　１年	(3)古代までの日本	古代の土地制度について，資料からその特徴を読み取り，まとめることができること。			○			○
㉓		(4)		歴史　１年	(3)古代までの日本	藤原道長について，大きな権力をもった理由を，資料をもとに説明できること。		○				○